

野村先進国ヘッジ付き債券ファンド (愛称:エンタメくん)

運用報告書(全体版)

第160期(決算日2024年3月13日) 第161期(決算日2024年4月15日) 第162期(決算日2024年5月13日)
第163期(決算日2024年6月13日) 第164期(決算日2024年7月16日) 第165期(決算日2024年8月13日)

作成対象期間(2024年2月14日~2024年8月13日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券
信託期間	2010年11月10日以降、無期限とします。
運用方針	日本を含む世界主要国の国債への投資により、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国(A格相当以上の長期債格付を有している国(格付のない場合には委託会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断した国を含みます。))の国債、およびわが国の国債とします。運用にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行なうことを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、市況動向等によっては、投資対象国が3カ国とまらない場合、国別の投資比率が概ね均等とまらない場合があります。また、わが国の国債のみに投資を行なう場合があります。なお、投資対象国は定期的に見直すものとします。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を含む世界主要国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行ないません。株式への投資は、転換社債を転換したものに限り、信託財産の純資産総額の5%以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分	配 金	騰 落	額 中 率	債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
136期(2022年3月14日)	8,146		10	△0.3		100.6		—		7,960
137期(2022年4月13日)	7,994		10	△1.7		100.7		—		7,773
138期(2022年5月13日)	7,930		10	△0.7		96.2		—		7,702
139期(2022年6月13日)	7,820		10	△1.3		101.1		—		7,343
140期(2022年7月13日)	7,903		10	1.2		96.5		—		7,427
141期(2022年8月15日)	7,878		10	△0.2		101.4		—		7,301
142期(2022年9月13日)	7,799		10	△0.9		102.2		—		7,180
143期(2022年10月13日)	7,707		10	△1.1		98.6		—		7,094
144期(2022年11月14日)	7,805		10	1.4		96.9		—		7,148
145期(2022年12月13日)	7,846		10	0.7		100.5		—		7,224
146期(2023年1月13日)	7,756		10	△1.0		99.0		—		7,121
147期(2023年2月13日)	7,687		10	△0.8		97.8		—		7,101
148期(2023年3月13日)	7,617		10	△0.8		97.3		—		7,023
149期(2023年4月13日)	7,640		10	0.4		98.9		—		6,508
150期(2023年5月15日)	7,631		10	0.0		98.8		—		6,430
151期(2023年6月13日)	7,624		10	0.0		99.2		—		6,341
152期(2023年7月13日)	7,592		10	△0.3		98.7		—		6,206
153期(2023年8月14日)	7,535		10	△0.6		99.1		—		6,041
154期(2023年9月13日)	7,508		10	△0.2		99.7		—		5,937
155期(2023年10月13日)	7,489		10	△0.1		99.4		—		5,879
156期(2023年11月13日)	7,444		10	△0.5		99.5		—		5,561
157期(2023年12月13日)	7,482		10	0.6		98.9		—		5,462
158期(2024年1月15日)	7,502		10	0.4		99.6		—		5,425
159期(2024年2月13日)	7,445		10	△0.6		99.5		—		5,318
160期(2024年3月13日)	7,418		10	△0.2		99.1		—		4,784
161期(2024年4月15日)	7,376		10	△0.4		99.2		—		4,704
162期(2024年5月13日)	7,341		10	△0.3		99.5		—		4,609
163期(2024年6月13日)	7,323		10	△0.1		99.4		—		4,498
164期(2024年7月16日)	7,302		10	△0.2		99.3		—		4,447
165期(2024年8月13日)	7,329		10	0.5		99.3		—		4,442

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

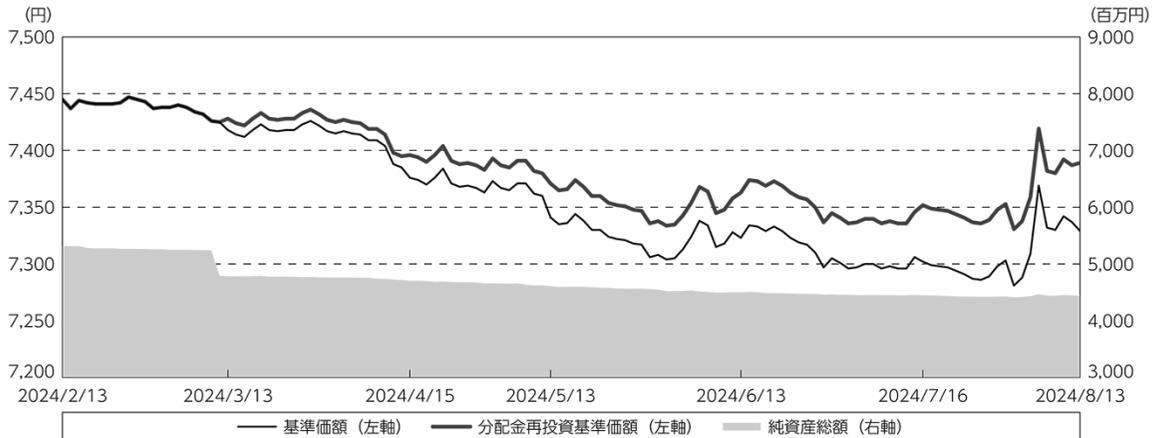
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	率			
第160期	(期 首) 2024年2月13日	円 7,445		% —	% 99.5		% —
	2月末	7,437		△0.1	99.0		—
	(期 末) 2024年3月13日	7,428		△0.2	99.1		—
第161期	(期 首) 2024年3月13日	7,418		—	99.1		—
	3月末	7,422		0.1	99.6		—
	(期 末) 2024年4月15日	7,386		△0.4	99.2		—
第162期	(期 首) 2024年4月15日	7,376		—	99.2		—
	4月末	7,373		△0.0	98.9		—
	(期 末) 2024年5月13日	7,351		△0.3	99.5		—
第163期	(期 首) 2024年5月13日	7,341		—	99.5		—
	5月末	7,304		△0.5	99.8		—
	(期 末) 2024年6月13日	7,333		△0.1	99.4		—
第164期	(期 首) 2024年6月13日	7,323		—	99.4		—
	6月末	7,305		△0.2	99.5		—
	(期 末) 2024年7月16日	7,312		△0.2	99.3		—
第165期	(期 首) 2024年7月16日	7,302		—	99.3		—
	7月末	7,281		△0.3	99.2		—
	(期 末) 2024年8月13日	7,339		0.5	99.3		—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第160期首：7,445円

第165期末：7,329円 (既払分配金(税込み)：60円)

騰落率：△ 0.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2024年2月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首7,445円から当作成期末には7,329円(分配後)となりました。この間に、合計60円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は56円となりました。

(上昇) 債券を保有していたことによる、インカムゲイン(利息収入)。

(下落) 組入債券の価格が下落したことによるキャピタルロス(値下がり損)。

○投資環境

- ・米国では、債券利回りは低下（価格は上昇）しました。当作成期首は、各種経済指標から米国景気の底堅さが確認される中で、FRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ開始の後ずれが意識され、債券利回りは上昇（価格は下落）基調で推移しました。その後、インフレの伸び率の鈍化や雇用市場の減速を背景にFRBの利下げ期待が高まったことで、債券利回りが低下し、当作成期を通じては債券利回り低下となりました。
- ・ユーロ圏では、債券利回りは低下しました。当作成期首は、ECB（欧州中央銀行）が賃金の伸び率が高止まりしていることに警戒感を示していたことなどから、ドイツの債券利回りは上昇しました。しかし、域内景気の悪化やECBの利下げ開始などを受けて、債券利回りは低下に転じ、当作成期を通じてみると、債券利回りは低下しました。
- ・当作成期に投資対象国としていた日本では、日銀が3月の金融政策決定会合でマイナス金利の撤廃を決定し、7月には追加利上げを発表したことから、日銀の緩和的な金融政策の正常化が意識されたことで、債券利回りは上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<組入債券・投資対象国>

組入債券は、当作成期を通じて日本国債のみとしました。投資対象国の選定にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して決定しました。

<デュレーション※>

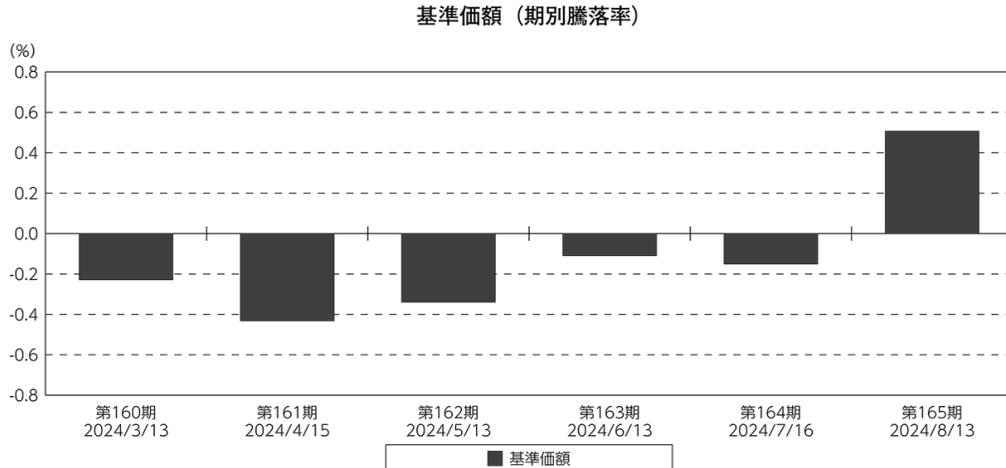
ポートフォリオのデュレーションは、当作成期末で4.4年程度としました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ポートフォリオのデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して1ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から次の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2024年2月14日～ 2024年3月13日	2024年3月14日～ 2024年4月15日	2024年4月16日～ 2024年5月13日	2024年5月14日～ 2024年6月13日	2024年6月14日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月13日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
(対基準価額比率)	0.135%	0.135%	0.136%	0.136%	0.137%	0.136%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	10	10	10	10	10	10
翌期繰越分配対象額	809	799	789	779	769	760

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として3カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行ないます。日本国債の利回りが外国債券のヘッジ後利回りを上回った場合には、投資対象国が3カ国未満となることがあります。投資する債券は、主として、世界主要国※のうち信用力が高い国の国債、およびわが国の国債とします。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として、5年を中心として、その±3年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

※世界主要国とは、当面、FTSE世界国債インデックスに採用されている国とします。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 2 月14日～2024年 8 月13日)

項 目	第160期～第165期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 26	% 0.356	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(12)	(0.164)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(12)	(0.164)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	26	0.357	
作成期間の平均基準価額は、7,353円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

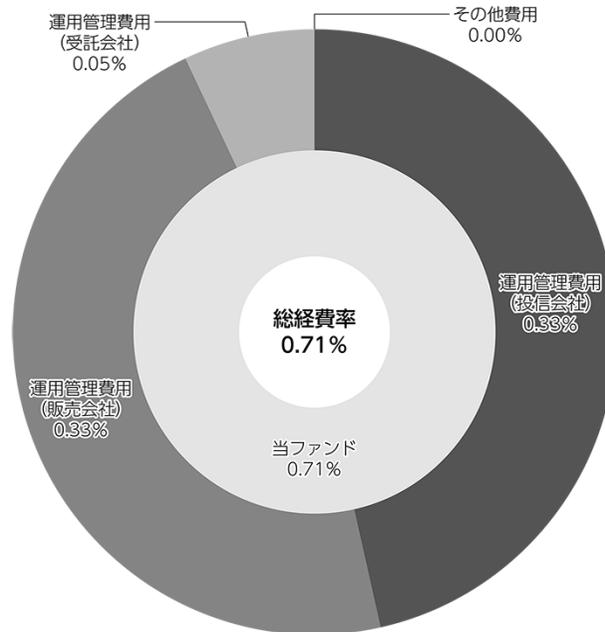
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.71%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年2月14日～2024年8月13日)

公社債

		第160期～第165期	
		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 3,941,644	千円 4,796,154

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月14日～2024年8月13日)

利害関係人との取引状況

区 分	第160期～第165期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 3,941	百万円 82	% 2.1	百万円 4,796	百万円 399	% 8.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2024年8月13日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第165期末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満	%
国債証券	4,450,000	4,408,730	99.3	—	37.7	2.6	59.0	
合 計	4,450,000	4,408,730	99.3	—	37.7	2.6	59.0	

*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第165期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国庫債券	利付(2年)第451回	0.005	970,000	967,587	2025/8/1
国庫債券	利付(5年)第147回	0.005	630,000	627,593	2026/3/20
国庫債券	利付(5年)第148回	0.005	1,030,000	1,024,880	2026/6/20
国庫債券	利付(40年)第6回	1.9	40,000	38,604	2053/3/20
国庫債券	利付(10年)第356回	0.1	50,000	49,127	2029/9/20
国庫債券	利付(10年)第357回	0.1	740,000	726,273	2029/12/20
国庫債券	利付(10年)第359回	0.1	70,000	68,544	2030/6/20
国庫債券	利付(10年)第362回	0.1	100,000	97,352	2031/3/20
国庫債券	利付(10年)第375回	1.1	50,000	51,182	2034/6/20
国庫債券	利付(30年)第22回	2.5	70,000	81,207	2036/3/20
国庫債券	利付(30年)第77回	1.6	20,000	18,046	2052/12/20
国庫債券	利付(30年)第80回	1.8	140,000	131,699	2053/9/20
国庫債券	利付(20年)第93回	2.0	110,000	114,848	2027/3/20
国庫債券	利付(20年)第151回	1.2	40,000	41,175	2034/12/20
国庫債券	利付(20年)第155回	1.0	110,000	109,887	2035/12/20
国庫債券	利付(20年)第158回	0.5	90,000	84,052	2036/9/20
国庫債券	利付(20年)第160回	0.7	80,000	75,955	2037/3/20
国庫債券	利付(20年)第170回	0.3	50,000	42,744	2039/9/20
国庫債券	利付(20年)第183回	1.4	60,000	57,968	2042/12/20
合	計		4,450,000	4,408,730	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年8月13日現在)

項 目	第165期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 4,408,730	% 98.4
コール・ローン等、その他	71,750	1.6
投資信託財産総額	4,480,480	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*第165期末における外貨建純資産(21千円)の投資信託財産総額(4,480,480千円)に対する比率は0.0%です。

*外貨建資産は、第165期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=147.34円、1英ポンド=188.09円、1ノルウェークローネ=13.63円、1ユーロ=161.04円、1豪ドル=96.95円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末
	2024年3月13日現在	2024年4月15日現在	2024年5月13日現在	2024年6月13日現在	2024年7月16日現在	2024年8月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	5,446,985,386	4,771,788,611	4,624,311,446	4,507,308,257	4,547,983,945	4,480,480,926
コール・ローン等	499,556,825	51,469,989	35,528,469	34,110,736	38,098,569	39,471,411
公社債(評価額)	4,739,416,300	4,668,093,200	4,586,293,800	4,469,747,900	4,417,089,400	4,408,730,485
未収入金	204,437,000	49,930,500	—	—	89,687,100	28,208,700
未収利息	725,863	995,116	1,176,317	1,882,429	1,352,466	2,179,040
前払費用	2,726,497	1,176,905	1,189,959	1,567,192	1,756,410	1,891,290
その他未収収益	122,901	122,901	122,901	—	—	—
(B) 負債	662,750,831	67,637,067	14,336,713	8,907,771	100,899,640	38,439,326
未払金	202,092,400	42,797,500	—	—	87,541,900	29,945,100
未払収益分配金	6,449,560	6,377,472	6,280,128	6,142,807	6,090,626	6,060,999
未払解約金	451,224,810	15,381,932	5,497,874	28	4,377,624	87
未払信託報酬	2,974,753	3,070,725	2,550,872	2,756,465	2,880,640	2,425,684
未払利息	164	—	—	—	—	—
その他未払費用	9,144	9,438	7,839	8,471	8,850	7,456
(C) 純資産総額(A-B)	4,784,234,555	4,704,151,544	4,609,974,733	4,498,400,486	4,447,084,305	4,442,041,600
元本	6,449,560,801	6,377,472,684	6,280,128,743	6,142,807,509	6,090,626,094	6,060,999,196
次期繰越損益金	△1,665,326,246	△1,673,321,140	△1,670,154,010	△1,644,407,023	△1,643,541,789	△1,618,957,596
(D) 受益権総口数	6,449,560,801口	6,377,472,684口	6,280,128,743口	6,142,807,509口	6,090,626,094口	6,060,999,196口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,418円	7,376円	7,341円	7,323円	7,302円	7,329円

(注) 第160期首元本額は7,143,673,322円、第160～165期中追加設定元本額は21,950,812円、第160～165期中一部解約元本額は1,104,624,938円、1口当たり純資産額は、第160期0.7418円、第161期0.7376円、第162期0.7341円、第163期0.7323円、第164期0.7302円、第165期0.7329円です。

○損益の状況

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2024年2月14日～ 2024年3月13日	2024年3月14日～ 2024年4月15日	2024年4月16日～ 2024年5月13日	2024年5月14日～ 2024年6月13日	2024年6月14日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	753,334	956,678	720,656	781,885	1,066,269	1,087,456
受取利息	753,720	956,865	720,656	781,885	1,066,269	1,087,456
支払利息	△ 386	△ 187	—	—	—	—
(B) 有価証券売買損益	△ 8,474,274	△ 18,107,949	△ 14,255,986	△ 2,647,265	△ 5,189,220	23,998,006
売買益	1,059,670	499,322	53,385	3,300,144	4,812,709	25,391,458
売買損	△ 9,533,944	△ 18,607,271	△ 14,309,371	△ 5,947,409	△ 10,001,929	△ 1,393,452
(C) 信託報酬等	△ 2,983,897	△ 3,080,163	△ 2,558,711	△ 2,764,936	△ 2,889,490	△ 2,439,080
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 10,704,837	△ 20,231,434	△ 16,094,041	△ 4,630,316	△ 7,012,441	22,646,382
(E) 前期繰越損益金	△1,190,940,750	△1,187,566,521	△1,188,714,904	△1,177,815,279	△1,171,749,884	△1,172,156,573
(F) 追加信託差損益金	△ 457,231,099	△ 459,145,713	△ 459,064,937	△ 455,818,621	△ 458,688,838	△ 463,386,406
(配当等相当額)	(526,825,814)	(514,560,606)	(500,427,050)	(483,342,551)	(473,146,977)	(464,785,562)
(売買損益相当額)	(△ 984,056,913)	(△ 973,706,319)	(△ 959,491,987)	(△ 939,161,172)	(△ 931,835,815)	(△ 928,171,968)
(G) 計(D+E+F)	△1,658,876,686	△1,666,943,668	△1,663,873,882	△1,638,264,216	△1,637,451,163	△1,612,896,597
(H) 収益分配金	△ 6,449,560	△ 6,377,472	△ 6,280,128	△ 6,142,807	△ 6,090,626	△ 6,060,999
次期繰越損益金(G+H)	△1,665,326,246	△1,673,321,140	△1,670,154,010	△1,644,407,023	△1,643,541,789	△1,618,957,596
追加信託差損益金	△ 463,680,659	△ 465,523,185	△ 465,345,065	△ 461,961,428	△ 464,779,464	△ 469,447,405
(配当等相当額)	(520,376,254)	(508,183,134)	(494,146,922)	(477,199,744)	(467,056,351)	(458,724,563)
(売買損益相当額)	(△ 984,056,913)	(△ 973,706,319)	(△ 959,491,987)	(△ 939,161,172)	(△ 931,835,815)	(△ 928,171,968)
分配準備積立金	1,524,569	1,506,707	1,482,902	1,449,678	1,436,565	2,410,115
繰越損益金	△1,203,170,156	△1,209,304,662	△1,206,291,847	△1,183,895,273	△1,180,198,890	△1,151,920,306

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年2月14日～2024年8月13日)は以下の通りです。

項 目	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
	2024年2月14日～ 2024年3月13日	2024年3月14日～ 2024年4月15日	2024年4月16日～ 2024年5月13日	2024年5月14日～ 2024年6月13日	2024年6月14日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	981,600円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	526,825,814円	514,560,606円	500,427,050円	483,342,551円	473,146,977円	464,785,562円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,524,569円	1,506,707円	1,482,902円	1,449,678円	1,436,565円	1,428,515円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	528,350,383円	516,067,313円	501,909,952円	484,792,229円	474,583,542円	467,195,677円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	819円	809円	799円	789円	779円	770円
g. 分配金	6,449,560円	6,377,472円	6,280,128円	6,142,807円	6,090,626円	6,060,999円
h. 分配金(1万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期	第165期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。
 <変更適用日：2024年7月4日>

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間は以下の記載のとおり変更となる予定です。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）